



# 牛が耕す国土をつくろう

やればできる

粗飼料自給率  
100%をめざして

日本のうまい草で  
おいしい畜産物



- 食料自給率の向上は、自給飼料生産から。

飼料自給率の目標は35%（現状は24%！）

なんと、粗飼料まで輸入頼り！（粗飼料の自給率76%）

粗飼料だって、「地産地消」が大原則。

国も地方も農業団体も汗をかいて目標を実現

「飼料増産運動」を通じて具体的に取り組もう！

※ 耕畜連携を通じた国産稲わらの飼料利用の促進、稲発酵粗飼料の生産拡大を進めます。

※ 中山間地域の耕作放棄地や野草地・林地、水田における放牧を進めます。

※ 飼料生産労働の軽減を図るため、コントラクターを育成します。

農林水産省生産局畜産部畜産振興課

# あなたの水田、水を張ってるだけですか？

水田は、何も作らなくても、水利費など費用がかかります。また、畦畔の草刈りにも手間が掛かります。

地域の畜産農家に貸して、稲発酵粗飼料を作ったり放牧すれば、きれいな水田を維持できます。

水田の機能を維持したまま、「転作」扱いになるのが「稲発酵粗飼料」です。



管理はコメと同じ

最初は食用と同じ品種で、慣れたら専用品種にもチャレンジ

## メリット1

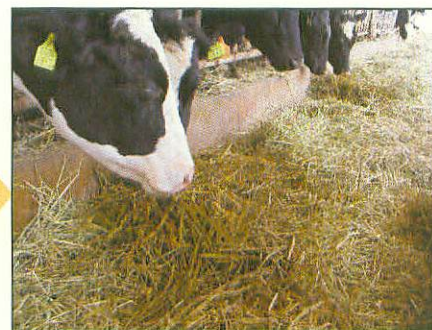
稲発酵粗飼料を作れば、転作助成金が手に入る。

## メリット2

作り方はコメと同じ。コメより手間は省けます。

## メリット3

畜産農家にも「給与助成金」が支払われます。



牛も大好きな餌になる

サイレージにすることで乳牛にも肉用牛にも使える飼料に変身

## 稲を牛にやるなんて、と思ってませんか？

稲発酵粗飼料の生産は、大切なあなたの水田を守るためにもお役に立ちます。

- 水を張るだけの調整水田と異なり、田の水も土も生きています。
- 食用のコメと同じ管理をすることで、雑草の侵入など、田が荒れるのを防ぎます。
- 稲発酵粗飼料を食べた牛の牛乳や肉で地域興しも可能です。

## 管理はコントラクターまかせでも

- 機械や人手が足りない場合、畜産農家に貸したり、コントラクター（飼料生産請負組織）に管理を任せましょう。
- 最近では、色々な作業を受け付ける「総合コントラクター」も増えてます。

## 人手では管理が大変な棚田も、牛の舌刈りで



- 電気牧柵の利用で、畦畔を痛めない放牧が可能です。もちろん、「水田放牧」でも転作助成金は支給されます。

## 問い合わせ先

農林水産省生産局畜産部畜産振興課  
03-3502-8111  
内線3933~3936

# あなたの畑、荒れてませんか？

荒れた畑は、雑草や害虫の天国です。  
また、ゴミなどの不法投棄を招くおそれもあります。

地域の畜産農家に貸して、牛の放牧をしたり、  
コントラクターにまかせて、飼料作物を作れば、  
きれいな環境を維持できます。

もっとも簡単で、安上がりなのが「肉用牛の放牧」です



使用前

もとは水田だが、長い間、耕作  
せず、荒れ果てた農地

## メリット1

肉用牛農家に貸せば、賃  
賃料が得られる。

## メリット2

きめ細かい放牧により  
きれいな草地进行維持。

## メリット3

雑草や灌木がなくなり、  
イノシシ害が減る。



使用后

肉用牛の放牧により、3年目には  
きれいな牧草地に変身！

## 放牧は地域住民の理解を得ながら進めます

肉用牛放牧が盛んな地域では、次のように解決しています。

- 住民の方々と話し合いを重ね、理解を得ること。
- 電気牧柵の利用により、脱柵を防ぐこと。
- 沢などに牛が入って水を汚さないように水飲み場を設置すること。

## 傾斜のきついミカンの廃園でも牛ならOK



## 各地で増加するコントラクターへ委託

- 飼料作物生産用の機械がない場合、畜産農家に貸したり、コントラクター（飼料生産請負組織）に管理を任せましょう。

## 問い合わせ先

農林水産省生産局畜産部畜産振興課  
03-3502-8111  
内線3933~3936